



〈プレスリリース〉

2015年12月3日

報道関係者各位

CYBERDYNE 株式会社
代表取締役社長 山海嘉之

HAL 医療用下肢タイプ、厚生労働省に保険適用を申請

CYBERDYNE 株式会社（茨城県つくば市学園南 2-2-1）は、2015年12月3日に、HAL 医療用下肢タイプ（承認番号:22700BZX00366000）（以下、HAL 医療用）への保険適用希望書を厚生労働省に提出しました。

2015年11月25日に HAL 医療用が医療機器製造販売承認を取得（※1）したことを受け、次の保険適用を取得するステップに移行したことを意味します。

今後は、保険医療材料専門組織及び中医協総会において、HAL 医療用を用いた治療への保険適用に関する審査および審議が行われる予定です。

保険適用が承認されると、保険医療上での使用が可能になります。当該医療機器の申請区分では保険収載となる月は年4回であり、今回は2016年4月の保険適用を目指します。

HAL 医療用は、患者の体表面で測定した生体電位信号等に従って患者の動作をアシストする駆動力を出力し、患者と一体となって下肢の歩行動作を繰り返すことにより、患者の歩行機能を改善治療する世界初のロボット治療機器であり、ドイツでは2015年10月に公的医療保険への保険適用申請（※2）が行われています。

日本では今回、治験によって緩徐進行性の神経・筋疾患（※3）患者への安全性と進行抑制効果とが認められ、ロボット治療機器として日本初の薬事承認取得に至りました。

（※1）医療機器製造販売承認取得のニュースリリース

http://www.cyberdyne.jp/company/PressReleases_detail.html?id=3733

（※2）ドイツ公的医療保険への保険適用申請のニュースリリース

http://www.cyberdyne.jp/company/PressReleases_detail.html?id=3633

http://www.cyberdyne.jp/company/PressReleases_detail.html?id=3685

（※3）対象疾患

筋萎縮性側索硬化症

脊髄性筋萎縮症

球脊髄性筋萎縮症

シャルコー・マリー・トゥース病

筋ジストロフィー

遠位型ミオパチー

先天性ミオパチー

封入体筋炎



会社概要:

社 名 CYBERDYNE 株式会社(サイバーダイネ)
住 所 茨城県つくば市学園南 2 丁目 2 番地 1
資本金等 165 億 11 百万円
設 立 2004 年 6 月 24 日
事業内容 ロボットスーツの開発・製造・販売
証券コード 7779

お問い合わせ先

CYBERDYNE 株式会社
<http://www.cyberdyne.jp>
TEL (029) 869-9981 (広報・IR)
Mail media@cyberdyne.jp
担当 宇賀、田中